



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松波 恒彦
幹事：平野 好道
クラブ広報委員長：大嶽 達郎
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1558回例会

～ロータリーを考える月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2012年7月12日(木) 雨 第2回

司会：湯澤信雄会場副委員長
斉唱：「我等の生業」

会長挨拶

松波恒彦会長

上野動物園のパンダの赤ちゃんが亡くなり、大変残念に思います。原因はミルクを気管に詰まらせた誤嚥性肺炎だそうです。しかし母親は自分から子供を離れた時点で育てないと直感していたのではないかと、獣医である私は思いました。保育器に移し、人口授乳を行っていましたが、吸う力がないものに意図的に飲ませると、結局は誤嚥を招きます。ですので、母親の元に戻してから誤嚥したのではなく、飼育員が一生懸命飲ませたミルクを誤嚥し、その後肺炎になったのではないかと思います。



昨日、財団のセミナーがあり、近藤ガバナー・ノミニー、高須2014～15年度地区幹事、増田地区ポリオプラス委員長、加納地区職業研修チーム委員、長坂R財団委員長、平野幹事と共に参加して参りました。財団には色々な補助金がございます。その中の1つに西分区の13クラブの内、8つのクラブが申請している「新地区補助金」というものがあります。これはサッカーチームを応援したり、学生とコンサート事業を行ったり、植樹などに対する補助金です。岩田社会奉仕・環境保全委員長はこうした補助金も踏まえ、長坂R財団委員長と縦割りにならないように話し合って頂けたら良いと思います。ウガンダに対するグローバル補助金について、約10年ほど前に伊藤豪さんの紹介でウガンダの現状を知り、その後、小串年度に井戸を贈ろうという話が出て、翌年の大島年度に井戸を寄付することができたところから、加納さんが詳しく説明して下さいました。そうした経緯をしっかりと話していただき、大変好評だったと思います。地区内で瑞穂RCが行っていることを知って頂けたので、9～10月に決定される予定です。決定の際には加納さんと野崎さんがウガンダへ行く事になりますので、また皆さんでお見送りたいと思います。増田地区ポリオプラス委員長はインドとブータンへ行かれるそうです。また『ロータリーカード』についての資料の説明があり、第2760地区では栄RCが既に300万円以上使用し、1番貢献しています。ロータリーカードの一般カードは年会費無料、ゴールドカードは年会費10,500円、使用金額の0.3%が震災補助の寄付金に使われます。また、年会費10,500円の内、3,000円がR財団に寄付されます。瑞穂RCは2名しかカードを持っていなかったの、私もさっそく今朝、ネットで申し込みをしました。増田さんも努力なさっていますので、皆さんもカードを申し込んでいただきたいと思います。本日、公式行事ではありませんが、ヒルトン名古屋3階「王朝」にて幹事慰労会を行いますので、増田さんにロータリーカードで支払っていただけたら良いと思います。

ニコボックス

神田広一ニコボックス副委員長

- ・昨年度末の臨時理事会席上、内田君の病いを憂い、後先考えずに国際奉仕委員長を志願いたしました。松波会長に心配させぬよう、務めて参ります。皆様よろしく。高村 博三さん
- ・松波会長、平野幹事、1年頑張ってください。7月は私の誕生日です。渡辺喜代彦さん

- ・7月16日は40回目の結婚記念日です。伊藤 豪さん
- ・7月15日は家内の誕生日です。吉木 洋二さん
- ・7月17日は家内の誕生日です。知り合った頃は若かった！

松波 恒彦さん

- ・馬場直前幹事、昨年1年間、高須洋志会長のもとにての御活躍大変ご苦労様でした。本日の慰労会には参加できなくて、本当にすみませんが、これからは羽を伸ばして過ごしましょう。

平野哲始郎さん

- ・松波・平野丸の先週の船出は大成功でしたね。1年間思い通りに頑張ってください。松井 善則さん
- ・2回目ですが、よろしく願います。川本 昌市さん

委員会・同好会報告

クラブ広報委員会：大嶽達郎クラブ広報委員長

今年度も前年度のウィークリー製本を一括して外注しますので、ご希望の方は8月2日(木)の例会までにご自分で保管されているウィークリーを事務局にご持参いただきますよう、願います。

幹事報告

平野好道幹事

- ・本日13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第1回クラブ奉仕協議会を行います。
- ・同日18:00よりヒルトン名古屋3階「王朝」にて幹事慰労会を開催致します。
- ・次週7月19日(木)18:00～20:00、ホテルオークラレストラン「桃花林」にて親睦例会を開催致します。
- ・新入会員の委員会構成とカウンセラーが決まりました。松井文一郎さんは出席・ニコボックス委員と職業奉仕副委員長、カウンセラーは梅村昌孝出席・ニコボックス委員長です。川本昌市さんは会場委員、カウンセラーは堀慎治会場委員長です。
- ・8月31日(金)に東京・グランドプリンスホテル新高輪にて第11回ロータリー日韓親善会議が開催されます。すでに高須直前会長、近藤ガバナー・ノミニーは参加予定となっています。その他にも興味のある方は事務局までお申し出下さい。
- ・11月4日(日)、名古屋にて第2760地区の第3回俳句大会が開催されます。参加希望の方は、応募用紙が事務局にございますのでお申し出下さい。
- ・今週からロータリーの綱領の旗が掲げられました。

会員65名 出席45名 (出席計算人数51名)

出席率 78.9% 7月 5日は補填により 98.3%

第1回クラブフォーラム(決算・予算・委員会方針)

議長: 松波恒彦会長 進行: 平野好道幹事

<幹事>ただいまより第1回クラブフォーラムを開催致します。会員数65名、出席45名ということで定足数に達しておりますので、このクラブフォーラムは成立致します。

2011～2012年度決算報告書:馬場將嘉直前幹事

稲葉直前会計がお仕事の都合で欠席していますので、私が代わりにご報告させていただきます。すでにお配りしておりますが、決算報告書の『案』の文字が抜けています。申し訳ございません。

2011～2012年の決算を報告させていただきます。収入の部では、会費12,150,000円、入会金600,000円、例会費19,118,000円、R財団寄付966,340円、米山記念奨学会寄付860,000円、地区大会協力金335,000円、来訪者会費88,000円、米山奨学生受入1,260,000円、雑収入4,465,605円。当期収入合計は39,842,945円、前期からの繰越金が4,668,208円ありますので収入合計は44,511,153円です。次に支出の部1では、RI関係270,730円、全国関係2,002,740円、地区関係4,187,300円、合計6,460,770円となります。支出の部2では、例会費の小計が15,839,023円、委員会活動費の小計は2,653,451円となります。支出の部3では、管理費の小計は9,515,099円となり、当期支出合計34,468,343円、当期支出差額5,374,602円、次期繰越収支差額10,042,810円となります。ニコボックス収支は、収入の部2,611,586円、前期繰越5,766,029円で合計8,377,615円、支出の部の合計67,210円、当期収支差額2,544,376円、次期繰越収支差額8,310,405円です。資産の部の一般会計とニコボックスの合計は18,457,589円となります。負債の部の一般会計は未払金51,670円、預り金52,704円、剰余金10,042,810円です。ニコボックスの剰余金は8,310,405円。負債の部の一般会計とニコボックスの合計は18,457,589円となります。以上報告を終わります。

監査報告:森恒夫監査担当

7月3日に事務局において監査を行いました。その結果、平成23年7月1日から平成24年6月30日までの1年間の収支報告及び平成24年6月30日現在の貸借対照表は適正に表示されているものと認めました事をご報告致します。

<会長>ただいまの2011年から2012年の決算報告書についてご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

2012～2013年度収支予算案:伊藤豪会計

2012年～2013年度収支予算案を発表させていただきます。まず収入の部ですが、入会者を上期2名・下期2名とし、上期の中の1名は同じ会社からの入会なので入会金をいただかないため、3名分で計算しています。来訪者会費は上期12名、下期12名の来訪を見込んでおります。今年度は広島世界平和フォーラム(1人当たり300円×65名)、東日本大震災被災高校生支援(1人当たり6,000円×65名)を計上してあります。当期収入の合計は33,368,300円、前期繰越金10,042,810円で収入予算案の合計は43,411,110円となります。会員1人当たりの年会費の合計は497,100円です。支出の部その1のロータリー組織関係に今年度は広島世界平和フォーラム19,500円、東日本大震災被災高校生支援396,000円が計上され、ロータリー組織関係小計は4,257,980円で、例会費の小計は

15,152,800円となります。支出の部その2では委員会活動費小計3,774,000円、管理費小計9,996,700円となります。支出の部その1とその2を合わせた当期支出合計33,181,480円に2014～2015年度ガバナー活動資金4,463,963円、予備費5,765,667円を加えた43,411,110円が支出予算案の合計となります。

<会長>ただいまの2012年から2013年の収支予算案についてご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

<幹事>本来ならばクラブ役員理事及び委員会構成まで行う予定でしたが、お時間が来てしまいました。次々週の第2回クラブフォーラムにて、委員会方針と共にご承認いただくことに致します。

前回の幹事報告で第1回理事会についてのご報告を忘れてしまい、申し訳ございませんでした。要点だけご報告させていただきます。佐藤一郎さん、岡本忠史さんから6月30日付で退会届が提出され、承認致しました。鈴木健司さんからは、治療の為に出席免除が申請され、こちらも承認されました。

国際ロータリーニュース

津波被災者の新たな出発を支える平和フェロー

すぐに避難しなければならない状況に置かれたら、あなたは何を持って逃げるでしょうか。

この問いに対して一番多かった答えは、決して買い替えることのできないもの、「写真」です。大震災による津波ですべてが流された石巻では、被災者は皆、身一つで生き延びました。

ロータリー平和フェローであるアリソン・クウェセルさんは、昨年11月、2台のカメラ、アルバム、寄贈されたインスタントフィルムを持って、バスで東京から石巻に向かいました。大事な家族の写真を失った人々のために、新しい写真を撮影して「新しい思い出」をつくる活動「Photohoku」を始めた二人の写真家と、アリソンさんは現地で合流しました。

「ジャーナリストとして、災害や戦争の被害を受けた人々に関する報道をしてきた」とアリソンさんは語ります。「そのような報道は、変化を起こす力があると信じています。しかし、私の写真や記事は、被害を受けた方々を直接助けることはできないでしょう」

しかし、今回の旅は違いました。最初は、被災者の写真を撮り、その場でプリントして渡していましたが、そのうち、アルバムにして贈ったり、被災の体験を聞くようになりました。

クウェセルさんは、仮設住宅の前で出会った一人の女性とその孫のことをよく覚えています。「仮設住宅の前で写真を撮ってもらってよかった、と彼女は言いました。その写真を見れば、復興に向けてがんばろうという気持ちになるのだそうです。いつか、写真を撮った日のことを思い出し、いかに困難を克服したかを語れる日が来ると彼女は信じていました」

ロータリー平和センターは平和を目指すロータリーのプログラムです。平和と紛争解決に向けたロータリー財団の活動をぜひご支援ください。ロータリーのブログ「Rotary Voices」もご覧ください。

ロータリーに関するそのほかの話題は国際ロータリー公式ツイッター日本語版をフォローしてご覧ください。

例会のご案内

- 今週の行事 7月19日(木) 親睦例会
場 所: ホテルオークラレストラン「桃花林」
時 間: 18:00～20:00
- 次週の行事 7月26日(木) 第2回クラブフォーラム
内 容: 委員会方針
- 次々週卓話 8月2日(木)
卓話講師: 健診営業課 清水勇樹さん
テ ー マ: がん予防とPET検診